

# 第 1 号 議 案

## 令和元年度 事業報告

### ① 概 要

平成 31 年 4 月から新役員（21 期）が中心になって運営しました。運営にあたって会則第 3 条にある目的「良好なコミュニティを形成することにより、住みよいまちづくりを進めること」に少しでも貢献するように心がけました。この視点から新たに取り組んだことを以下にまとめます。なお、事業の詳細は「②各種活動のまとめ」および「③各部報告」をご覧ください。

おぎくぼセンター祭：定番の企画に加えて、以下のような地域に役立つ新しい企画を積極的に取り入れました。近隣のネパール人学校エベレスト・インターナショナルスクールの生徒が初参加して、ネパール民族舞踊を披露してくれました。地域の方に外国の子どもの演技を楽しんでもらうとともに、外国人学校の認知度を地域で高めるお手伝いことができました。地元農家の協力を得て杉並産野菜の直売を行い、大変好評でした。杉並の農業生産者と地域住民の橋渡しのお手伝いことができました。また、3 種類の苗木計 200 本を東京都から提供を受け、参加者に無料配布して大変喜ばれました。

テーマに防災の要素を取入れ、防災食の試食を行い好評でした。

本天沼集会所まつり：地元農協の協力を得て杉並産野菜の直売と、都と区の提供により苗木 150 本の無料配布を行い大変好評でした。

アート展：新型コロナウイルス感染症対策のため、開催間際でありましたが、例年実施していた飲食の提供などの催しを中止し、作品展示のみで実施しました。そのため来場者は減りましたが、余裕をもってアート作品の鑑賞ができたことと好評な面もありました。また、特別展示「荻窪ゆかりの彫刻家・日本のオカリナーの父」明田川孝氏の作品展示によって、これまであまり知られていなかった地域の芸術家を皆様に知ってもらうことができました。

防災フォーラム：従前の防災フォーラムを根本から見直し、町会の横の連携を強化する一助となることを目指し、管内各町会の防災担当者にお集まりいただき、地域の防災への取組の紹介・防災に関する地域間懇談会を実施し成果を上げました。また、センター祭や集会所まつりなどの、多数の参加者があるイベントに防災関連企画として「防災クイズ」等を実施し、より多くの地域住民の防災意識涵養に取り組むことができました。

地域懇談会：地域の様々な団体・個人がより深く・より広く知り合うきっかけの場として、参加者同士の交流を図る「交流タイム」と各団体と地域センターがより緊密な関係を築くための「グループ討議タイム」の二部構成としました。グループ討議のテーマとして「センター協議会は何をお手伝いできますか？何をお手伝いしていただけますか？」を設定し、活発な議論が行われました。荻窪地域区民センター協議会の活動指針として『「ふれあいと交流」を基本に、一步進めて、地域課題を解決するために、地域で活動する様々な団体を結び、ネットワークを作り、地域を活性化していきます。』を紹介しました。

地域交流会こみゆに亭：食を介して多世代の地域の皆様が出会う場を作ることによって、地域コミュニティ形成を目指す新企画を立ち上げました。昼食を中心にして、第1回は西田小学校と桃井第二小学校の児童・保護者を対象とし、第2回は食を介したコミュニティ作りに関心のある地域の方々を対象に実施しました。参加者から次年度も是非継続して実施してほしいという声を多くいただきましたので、コミュニティ形成に対する「食」の持つ力を次年度でさらに活用します。

道の愛称プロジェクト：前年度決定した「荻外荘通り」の認知度を上げて定着させるためにプレートを作成し、沿道住民のご協力を得て5か所に設置しました。有志の発掘と設置作業は中澤前会長、プレートのデザインについては松井前副会長の多大な協力を頂きました。今後も区と十分連携をとって定着に向け推進していきます。

荻窪の記憶プロジェクト：本年度は南荻窪と宮前についての調査を行いパネルに纏め、次年度に荻窪地域区民センター玄関ロビーと郷土博物館分館で展示を行います。松井前副会長と地域の有志の多大な貢献で実現できました。プロジェクトが協力して、杉並区が荻窪駅地下通路（南口b階段付近）に「写真が伝える『荻窪の記憶』」パネルを設置しました。パネルには「協力：荻窪地域区民センター協議会」と記載されています。

館外講座「国会見学会」：初めての企画講座で、一般の国会見学では体験できない見学会が議員秘書の案内により大変好評でした。このように講座企画も地域住民の要望に応えるべく進化させています。

講座後の懇談：講座終了後に講師を囲んで懇談の場を持ち、参加者と講師、参加者同士の交流を深める試みをしました。大変好評でしたので今後も継続していきます。

ホームページ：情報更新頻度を高めて、地域住民に対してタイムリーな情報提供を行いました。また、ID とパスワードで保護された協議会専用サイトを新設し、委員が委員会資料、アンケート、スケジュール等を簡単に閲覧できるようになり、委員会活動の利便性と情報共有が進展しました。

#### 新型コロナウイルス感染症への対応について

杉並区は、新型コロナウイルス感染症への対応として、令和2年3月6日に3月9日から3月31日まで、地域区民センターをすべて休館することを決定しました。

協議会としては、新型コロナウイルス感染予防及び感染拡大の防止を図るため、すでに2月29日以降の講座をすべて中止していましたが、それに加えて部会、役員会、委員会等の活動を当面控えることにしました。そのため、3月の役員会及び委員会は一堂に会することなくメールによる審議・決定を行いました。

## ② 各種活動のまとめ

	活 動 区 分	回 数
1	総 会	1
2	役 員 会	1 2
3	委 員 会	1 2
4	会 計 監 査	2
5	学級講座	1 9
6	集団事業	3
7	協働事業	1 1
8	広報紙「わたしのおぎくぼ」の発行	6
9	実行委員会	2 1
1 0	地域懇談会	1
1 1	委員研修（館内 2、館外 1）	3
1 2	地域交流会 こみゆに亭	2
1 3	七館連絡会	5
1 4	部会	2 4 5
1 5	その他の活動	5 9
	合 計	4 0 2

### ③ 各部報告

#### [ 総 務 部 ]

名 称	開 催 日	内 容
総 会	5月10日(金)	委員の承認、30年度の事業報告、決算・会計監査報告、元年度の事業計画・予算案 自主財源の収入及び支出に関する予算修正
会 計 監 査	4月9日(火) 10月23日(水)	30年度 決算監査 元年度 上半期監査
委 員 研 修 (館 内)	4月9日(火) 12月3日(火)	協議会予算について 荻窪の歴史について 講師：松井和男 会議の進め方について 講師：山之内凜太郎
委 員 研 修 (館 外)	11月20日(火)	「日本銀行」「貨幣博物館」見学
地域懇談会	令和2年 2月1日(土)	町会、自治会、学校支援本部、ケア24、 ゆうゆう館、NPO、任意団体など参加
地域交流会 こみゆに亭	11月23日(土) 令和2年 2月15日(土)	西田、桃井第二小学校 生徒と保護者 町会、商店会、学校関係、ケア24、他の 地域の関係者
役員会・委員会	毎 月	毎月開催の役員会及び委員会資料の作成、 議事録作成
経 理 業 務	随 時	講座・講演会、祭りなど費用支出の管理、 予算執行全体の管理等

[事業企画部]

開催月	講座名：講師名	定員 (名)	単位 (回)	延べ参加 数 (人)
4月 (金)	1. ◎楽しいラジオ体操 協働先：全国ラジオ体操連盟 銚立和子氏	30	4	88
4月11日 (木)	2. 杉並区民と語る平成史 後藤 謙次 氏	50	1	43
5月 (土)	3. ロシア文学の自然と「武蔵野」 杉山 春子 氏	50	3	109
5月26日 (日)	4. ◎さいえんす縁日 協働先：サイエンスホッパーズ、 だいがしや楽校サイエンスくらぶ	—	1	300
6月8日 (土)	5. 初夏のハンギングプランター作り 吉野 華恵 氏	25	1	21
6月15日 (土)	6. 東京2020オリンピックの舞台裏 齋藤 泰雄 氏	50	1	26
6月 (水)	7. リズム&ストレッチ 後藤 鈴香 氏	30	4	102
6・7月 (木)	8. 現代の短編を読む 生田 美秋 氏	20	4	79
7月28日 (日)	9. はやぶさ2の挑戦 澤岡 昭 氏	50	1	50 (内:子供 10)
8月17日 (土)	10. 天皇の即位儀礼の変遷 山田 朗 氏	50	1	35
8月 (金)	11. ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング 安藤 操 氏	50	4	174

8月24日 (土)	12. ◎講談鑑賞会 「牡丹燈籠」、「栗橋宿」 神田 山緑 氏、田辺 銀冶 氏 協働先：荻窪警察署	50	1	67
9・10月 (水)	13.じっくり読む、松尾芭蕉「おくのほそ道」 林 誠司 氏	50	4	188
9月21日 (土)	14. ◎井之頭池の魚たちを捕って観察しよう 協働先：井之頭自然文化園 金原 功氏	40 (20組)	1	64 (32組)
10月 (木)	15. 楽しい朗読教室 岡 摂子 氏	20	4	105
10月12日 (土)	16. 荻外荘通りを歩こう 松井 和男 氏	20	1	17
11月6日 (水)	17. 国会見学会 堀越 富士夫 氏、川上 高志 氏	25	1	24
11・12月 (金)	18. ◎背骨をきたえよう！腰痛スッキリ体操 協働先：背骨コンディショニング協会 高橋 晃史 氏	30	3	80
11月12日 (火)	19. ◎講談出前授業 「耳なし芳一」 神田 山緑 氏 (会場：荻窪小学校)	(5・6年 生)	1	235
11月24日 (日)	20. ◎秋を楽しむ木の実工作教室 協働先：自然観察の会杉並 山室 京子氏	20	1	23
12月1日 (日)	21. 富士山は生きている 伊藤 和明 氏	50	1	43
12月8日 (日)	22. ◎荻窪寄席 「字幕付き落語会」 金原亭 馬玉 氏、翁家 和助 氏 共催：杉並区中途失聴・難聴者の会	70	1	76
12月15日 (日)	23. ◎防災フォーラム 共催：西荻地域区民センター協議会	—	1	385
1月19日 (日)	24. もっと知りたい中東 石田 聖 氏	50	1	58

2月 (土)	25. 初心者のための俳句教室 野崎 海芋 氏 (新型コロナウイルス感染症対策のため4回目を中止)	20	4	55
3月4日 (水)	26. ◎遺言・相続・成年後見制度 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	50	1	
3月7日 (土)	27. 荻窪の在日ネパール人学校と多文化共生 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	50	1	
合 計 27回 (◎協働事業10回・学級講座17回)		930	52	2,447
4月～ 3月	28. 「道の愛称をつけよう」プロジェクト 「荻外荘通り」の表示プレート設置5個所 及び荻窪地域区民センター屋外掲示板に掲 出			
4月～ 3月	29. 「荻窪の記憶」プロジェクト ・荻窪の記憶③「南荻窪・宮前100年の 歴史」の令和2年度展示に向け、サポ ーター(4名)とプロジェクト体制で活動 ・杉並区が荻窪駅地下通路(南口b階段付 近)に「写真が伝える『荻窪の記憶』」パ ネルを設置するのに協力			

[地域交流部] 集団事業

事業名	開催月日	内 容
<p>第41回 おぎくぼ センター祭</p>	<p>6月22日(土) 23日(日)</p>	<p>☆来て!見て!体験して!楽しもう! をテーマに実施            舞台;ネパール民族舞踊、日本舞踊、フラダンス、大宮前郷土芸能、和太鼓、荻窪小ソラン、桃2小合唱、カンツォーネ、松溪中吹奏楽、カントリーミュージック、おやじバンド、落語等々            展示:荻窪警察署、荻窪消防署、保健センター、消費者センター、エネルギー協会他            体験:プラネタリウム、防災クイズ・防災食いなり寿司試食、交通安全クイズ、健康測定、折り紙教室            バルーンアート、缶バッジ作り、似顔絵、お茶席等々            販売:杉並野菜直販、低木の苗木配布、生花販売            ボーイスカウト、協議会の模擬店、静岡県南伊豆町、包丁砥ぎ、模擬店他            来場者数 2,230名 (前年度 1,950名)</p>
<p>第27回 本天沼集会所 まつり</p>	<p>10月20日(日)</p>	<p>舞台;天沼小吹奏楽、FUNK—A—HIPのヒップホップダンス            展示:押し花他            体験:押し花教室・オリジナル缶バッジづくり、似顔絵、折り紙、ヨーヨーつり、消防・防災クイズ            販売:杉並産野菜の販売・生花販売、協議会の模擬店、焼きそば、包丁砥ぎ他            来場者数 470名 (前年度 550名)</p>

<p>第40回 アート展</p>	<p>令和2年 2月22日(土) 23日(日)</p>	<p>展示：一般区民や愛好グループの各種アート作品 絵手紙、絵画、写真、書、篆刻、手工芸、 陶芸、模型「杉並の古民家」など、中学校3 校（松溪、神明、宮前）小学校4校（荻 窪、沓掛、西田、桃井第二）障害団体連合 会 他4団体の作品 特別展示：明田川 孝 の作品展示 来場者数 420名（前年度 600名）</p>
----------------------	-------------------------------------	--

〔地域交流部〕 協働事業

事業名	開催月日	内容・協働先	参加数
<p>◎ 地域ふれあい マチネコンサート 「音楽の旅」</p>	<p>11月9日(土) 午後</p>	<p>「荻窪音楽祭実行委員会」との 協働事業（「自主企画」部門で 参加して開催） 出演者 松岡直子（ピアノ）、加藤丈陽 （クラリネット）&amp;菊池沙織（ピ アノ）、中島満音（ソプラノ）&amp;ア マービレ・ピアノトリオ、野崎海 芋（俳人、朗読、お話）&amp;高橋由 紀子（ピアノ）、杉並弦楽合奏団 （指揮、横山淳）</p>	<p>176人</p>
<p>◎ 「あそび市」</p>	<p>10月12日(土) 午後 松溪中学校</p>	<p>缶バッジの提供 「あそび市実行委員会」との協働事 業（台風のため中止）</p>	
<p>◎ 「スマイル・ マーケット」</p>	<p>11月9日(土) 天沼中学校</p>	<p>缶バッジの提供 「天沼スマイル委員会」との協働事 業</p>	<p>387人</p>

## [広 報 部]

### 1. 荻窪地域区民センター協議会の広報紙 「わたしのおぎくぼ」の発行

(1) 発行回数 年 6 回 ( A 4 判・4 P・カラー印刷 )

(2) 発行部数 各 10,000部

- |                     |        |
|---------------------|--------|
| ① 区立小学校5校・中学校4校配布用  | 4,380部 |
| ② 町会・自治会回覧配布用       | 2,414部 |
| ③ 区及び区関連施設等配布用(交換便) | 1,144部 |
| ④ 協議会委員による配布        | 1,017部 |
| ⑤ 常設設置場所・その他配布用     | 1,045部 |

合計 10,000部

(3) 発行日

- |          |   |          |
|----------|---|----------|
| ① No.339 | 6月・7月号(表紙 おぎくぼセンター祭)                      | 5月28日発行  |
| ② No.340 | 8月・9月号(表紙 ホームページのご案内)                     | 7月16日発行  |
| ③ No.341 | 10月・11月号(表紙 本天沼集会所まつり<br>・地域ふれあいマチネコンサート) | 9月24日発行  |
| ④ No.342 | 12月・1月号(表紙 荻外荘プレート設置)                     | 11月27日発行 |
| ⑤ No.343 | 2月・3月号(表紙 アート展・委員募集)                      | 1月29日発行  |
| ⑥ No.344 | 4月・5月号(表紙 会長挨拶・新年度の行事)                    | 3月17日発行  |

(4) 編集内容

- ① 総会、地域懇談会、協議会活動の報告
- ② 年間行事(イベント・講座・講演等)の案内・募集告知及び報告
- ③ 企画シリーズの掲載(この街にこの人あり、「荻窪の記憶」こぼれ話、  
新連載:地域の小中学校紹介)

### 2. 協議会主要イベント・講座・講演等の記録写真撮影

広報部内で担当を割り振り、全行事に立ち会い、HPで報告を行う

### 3. ホームページの改善と活用強化

- ・ 「お知らせ」の掲載頻度の向上 掲載件数:今年度51件(前年度33件)
- ・ スマホ閲覧時に見やすい画面とする改善を実施(トップページ他)
- ・ 協議会専用サイトの新設と改善 委員会資料・アンケート・スケジュール